

令和3年度 福島県立博物館 夏の企画展 あはひのクニ あやかしのクニ ～ふくしま・東北の妖怪・幽霊・怪異～

東北の入口、ふくしま。
 ここは、この世界と別の世界の間にある「あはひ（＝間^{まわら}）のクニ」。
 そして妖怪や幽霊をはじめとする怪異が息づく「あやかしのクニ」。
 私たちの隣にあるもう一つの世界でうごめき、
 時折こちらの世界にも顔を出す不思議なモノたちを通じて、
 ふくしまという奇妙で魅力的な不思議のクニをご案内いたします。



会期 2021年7月17日(土)～9月26日(日)

会場 福島県立博物館 企画展示室

観覧時間 9：30～17：00 (入館は16：30まで)

※毎週土曜日(8/21、9/18は除く)、8/13(金)、8/15(日)は、
 企画展に限り19：00まで観覧時間を延長します(入館は18：00まで)

観覧料 1200円(20名以上の団体960円) 高校生以下無料 ※企画展料金を常設展もご覧いただけます。

年間パスポート 1500円 ※ご購入日より1年間、当館の常設展・企画展を何回でもご覧いただけます。

休館日 毎週月曜日(8/9、9/20は開館)、9/21(火)
 ※会期中展示替を行います。(前期：7/17～8/15、中期：8/17～9/5、後期：9/7～9/26)

2021
 7 / 17 土
 ~
 9 / 26 日

夏の企画展

令和3年度 福島県立博物館



ふくしま・東北の妖怪

幽霊

怪異

主催：福島県立博物館、福島民友新聞社、福島中央テレビ
 後援：株式会社 リオン・ドール コーポレーション
 協力：会津若松市ナイトタイムエコノミー推進協議会

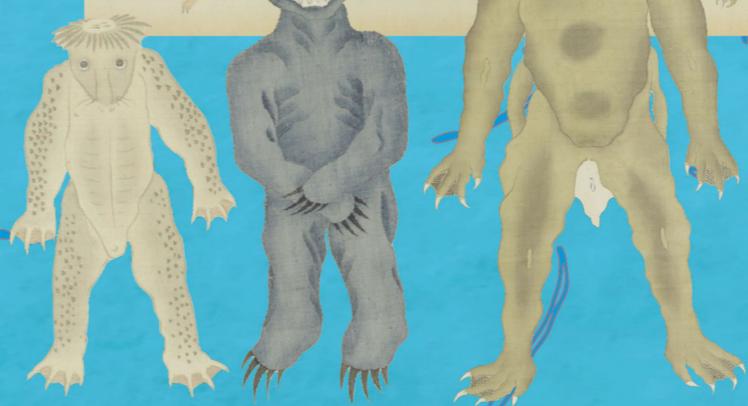
東北の入口、ふくしま。
 ここは、この世界と別の世界の間にある「あはひ(=菫)のクニ」。
 そして妖怪や幽霊をはじめとする怪異が息づく「あやかしのクニ」。
 私たちの隣にあるもう一つの世界でうごめき、
 時折こちらの世界にも顔を出す不思議なモノたちを通じて、
 ふくしまという奇妙で魅力的な不思議のクニをご案内いたします。

水虎之図(部分)

もりおか歴史文化館蔵



河童



鬼婆



奥州安達ヶ原ひとつ家の図

月岡芳年

個人蔵

幽霊



花魁の幽霊

子育て幽霊

津軽の雪女

金性寺蔵(南相馬市)



会期 2021年7月17日(土)～9月26日(日)
 会場 福島県立博物館 企画展示室
 観覧時間 9:30～17:00 (入館は16:30まで)
 ※毎週土曜日(8/21、9/18は除く)、8/13(金)、8/15(日)は、
 企画展に限り19:00まで観覧時間を延長します(入館は18:00まで)
 観覧料 1200円(20名以上の団体960円) 高校生以下無料 ※企画展料金を常設展もご覧いただけます。
 年間パスポート 1500円 ※ご購入日より1年間、当館の常設展・企画展を何回でもご覧いただけます。
 休館日 毎週月曜日(8/9、9/20は開館)、9/21(火)
 ※会期中展示替を行います。(前期:7/17～8/15、中期:8/17～9/5、後期:9/7～9/26)

妖怪



妖怪像

湯本豪一記念日本妖怪博物館(三次もののけミュージアム)蔵

2 となりのあやかし

この世には説明のつかない出来事があるもの…。それは私たちの隣にいるモノたちが、あはひを超えてこちらに現れてきたからかもしれません。そんな隣人たちをご紹介します。

4 あやかしのクニ会津

会津に伝わるたくさんの怪談や不思議な話をご紹介します。そんな話を知ってから町に出ていくと、あなたも不思議に会うかも…。

あちらの世界とこちらの世界…。ふつうの人には行き来できない「あはひ」をつないでくれるモノがいます。

3 あはひに落ちる人々

恨みを残して亡くなると幽霊になる…。人と幽霊のあはひなんて曖昧なもの…。誰でも隣の世界の住人になりうるのです。

オンバサマ木像

西隆寺蔵(三島町)



奥州会津怪獣の絵図(部分)

個人蔵

怪獣



玉藻前草紙絵巻貼合屏風(部分)

栃木県立博物館蔵

狐



百鬼夜行絵巻(部分)

国立歴史民俗博物館蔵



講演会

福島県立博物館講堂
参加費：無料 定員100名(申込不要・先着順)

幽霊や妖怪、
それっていったいなニ？
～見えないものを言葉にする、
見えないものが見える化する～

住職が解説！不思議の世界。
7/17 13:30～15:00
講師：岡野定丸さん(盛林寺住職)

みちのく怪談の魅力

怪談とは何か？なぜ人は怖い話を求めるのか？
8/14 13:30～15:00
講師：黒木あるじさん(怪談作家)

ものわけ、幽霊、妖怪の日本史

時代によって変化するモノノケ観を歴史学の視点から紹介。
9/4 13:30～15:00
講師：小山聡子さん(二松学舎大学文学部教授)

公演

親子で楽しむ民話劇
信夫狐の鴨左衛門

福島市に伝わる信夫三狐の物語。
8/29 14:00～15:30
出演：劇団1200EN 会場：福島県立博物館講堂
参加費：無料 定員：100名(要申込)

ワークショップ

オリジナル妖怪 /
○○○を描こう

対象：小学生～中学生

7/22(木祝) 8/15(日) 9/4(土)
博物館のお気に入り資料を妖怪に変身させよう！
各回とも10:00～12:00
講師：関本創さん(妖怪博士) 会津美術協会のみなさん
会場：福島県立博物館体験学習室・常設展示室
参加費：無料 定員：各回とも18名(要申込)
※保護者の方が展示室に同行される場合は、観覧料が必要です。

みどころ解説会

7/18(日) 金祝 8/9(月祝) 土
9/23(木祝) 日

各回とも13:30～14:00
講師：当館学芸員 会場：福島県立博物館講堂
参加費：無料 定員：100名(申込不要・先着順)

夜間開館

7/17(土) 24(土) 31(土)
8/7(土) 13(金) 14(土) 15(日) 28(土)
9/4(土) 11(土) 25(土)
夜間ならではの展示をお楽しみいただけます。

19時まで観覧いただけます。(入館は18:00まで)

ミュージアムイベント

けんぱく映画会「カッパの三平」

8/7(土) 13:30～15:00
定員：100名(要申込)

あやかしバージョン

夏休みナイトミュージアム

8/21(土) 17:00～19:30
定員：20グループ80名(要申込)
※詳細は当館HPでご確認ください。

連携イベント

三の丸からプロジェクト若松城下まちなか連携事業！

「宵まち会津」

～あはひ・あやかしのまちへようこそ～

会津若松市内の歴史的建造物等を会場に、怪談などはいかがでしょうか？会津の旧家の魅力ある空間で雰囲気たっぷりのイベントが楽しめます。

会場：末廣酒造嘉永蔵、福西本店、竹藤、会津塗伝承館
鈴善漆器店 ※詳細は当館HPでご確認ください。

ナイトタイム
まちなか周遊企画



詳細はこちら ゲーグルプレイ アップルストア

裏会津

7/17(土)～9/26(日)

専用アプリをダウンロードすると、まちなかや博物館で不思議な音や声が聞こえてくる！？

主催：会津若松市ナイトタイムエコノミー推進協議会

能 体験講座

能とあやかしの世界

9/11(土) 13:30～(2時間30分程度を予定) 会場：会津能楽堂
参加費：無料 定員：10名(要申込)
講師：会津能楽会のみなさん

申込受付中

主催・お申込：会津若松市文化センター(TEL 0242-26-6661)

お申込み・お問合せ

要申込のイベントは、開催日の1ヶ月前から申込を受け付けます。お電話が当館受付カウンターでお申込ください。

福島県立博物館

〒965-0807 福島県会津若松市城東町1-25
TEL 0242-28-6000 FAX 0242-28-5986
E-MAIL general-museum@fcs.ed.jp
HP https://general-museum.fcs.ed.jp/

交通案内

- JR会津若松駅から約3km
 - ・タクシーで約10分
 - ・まちなか周遊バス「ハイカラさん」で約20分(鶴ヶ城三の丸口下車すぐ)
 - ・まちなか周遊バス「あかべえ」で約30分(鶴ヶ城三の丸口下車すぐ)
- ♿ 車椅子使用者用駐車場
 - ・博物館西側「鶴ヶ城三の丸口」バス停そば：2台
 - ・一般駐車場内博物館入り口側：3台
 - ※ご不明の点はお問合せください。



※新型コロナウイルス感染症の状況により予定が変更になる場合があります。ご来館の際は感染症対策にご協力ください。体調に不安がある場合はご来館をご遠慮ください。なお、混雑時には入場を制限する場合があります。

